

フローベール『サラムボー』公開講演会

—歴史・宿命・フィクション・女性—

Professeur Yvan Leclerc (Université de Rouen)

19世紀フランス文学、ギュスターヴ・フローベールの草稿研究および書簡研究の第一級研究者。
現ルーアン大学文学部教授。CÉRÉdi(校訂・解釈)研究センターフローベール研究所所長。世界的文学研究サイト *Site Flaubert* の総責任者および *Revue Flaubert* 編集主幹。2007年、プレイアッド校訂批評版フローベール書簡集第5巻を完成。2009年、文学裁判で有名な『ボヴァリー夫人』の全自筆草稿4500枚の転記と分類の国際プロジェクト(参加者約300名)をD.ジラル女史と完遂、サイト公開し、世界的な話題となる。現在、2012年末完成予定の百科全書小説『ブヴァールとペキュシェ』第1巻全草稿転記国際プロジェクトを率いる。本年は、『サラムボー』出版150周年を迎え、G.セジャンジェール女史と共同校訂した『サラムボー』新プレイアッド版出版が待望されている。



第1回

Salammbô : femme fatale et roman de la fatalité
(en français・entrée libre・通訳なし)

日時:2012年5月12日(土) 14:00~16:00

場所:関東学院大学 KGU 関内メディアセンター

Kannnai Media Center (Yokohama MBC),8F,
salle M-801, Université Kanto Gakuin

Conférencier: Professeur Yvan Leclerc
(Université de Rouen, directeur du Centre Flaubert)

Commentateur: Professeur Kosei Ogura
(Université Keio, le vice-président de la SJLLF)

Modérateur: Professeur Atsuko Ogane
(Université Kanto Gakuin)

アクセス: <http://univ.kanto-gakuin.ac.jp/modules/media7/>

第2回

Salammbô ou Carthage, entre histoire et fiction
『サラムボー』あるいは『カルタゴ』—歴史とフィクションのはざまに
(フランス語・入場自由・通訳あり)

日時:2012年5月17日(木) 13:00~14:30

場所:関東学院大学小田原キャンパス

エクステンション・センター・7号館ハリントン・ホール

講師:イヴァン・ルクレール教授
(ルーアン大学教授・フローベール研究所所長)

司会・逐次通訳: 関東学院大学法学部教授 大鐘 敦子

問合せ先: 関東学院大学法学部庶務課 〒250-0042 小田原市荻窪 1162-2

E-mail hogakubu@kanto-gakuin.ac.jp HP <http://univ.kanto-gakuin.ac.jp>

協賛: 関東学院大学法学部教養学会